

学会第2回常任理事会報告

日 時 平成29年12月20日（水）午後3時～同4時30分
場 所 日本歯科医師会 801会議室
出席者 <会 長> 住友雅人
<副 会 長> 松村英雄、井上 孝
<総務理事> 今井 裕
<常任理事> 古橋會治、小林慶太、山本照子、小林隆太郎、
西原達次、古郷幹彦、森田 学、木本茂成、
栗原英見、櫻井 薫、関本恒夫、渡邊文彦

[議長 今井総務理事]

1. 開 会

松村副会長より、開会の辞。

2. 挨拶

住友会長より、挨拶がなされた。

3. 報 告

1) 会務報告

(1) 一般会務報告

今井総務理事より、次の資料に基づき報告が行われた。

- 一般会務報告（平成29年7月1日～平成29年12月14日）
- 第1回常任理事会報告（平成29年7月5日）

(2) 専門・認定分科会への情報提供

今井総務理事より、平成29年7月1日～平成29年12月14日の情報提供項目について資料に基づき報告。

2) 会計現況報告

古橋常任理事より、次の資料に基づき、会計現況報告がなされた。

- 学会会収支計算書（平成29年4月1日から平成29年10月31日）

3) 理事・評議員・各種委員会委員の交替について

今井総務理事より、資料に基づき以下の報告がなされた。いずれも選出母体の専門分科会の届出によるもの。

役 職	新	旧	所 属
評 議 員	井上 富雄	泰羅 雅登	歯科基礎医学会
予備評議員	欠員	井上 富雄	
JDSR Editorial Board	岡部 幸司	泰羅 雅登	
理 事	宮脇 卓也	一戸 達也	日本歯科麻酔学会
評 議 員	砂田 勝久	宮脇 卓也	
予備評議員	飯島 毅彦	吉田 和市	
学術研究委員	丹羽 均	宮脇 卓也	

- ※ 歯科基礎医学会選出の評議員・予備評議員の就任時期は平成 29 年 9 月 4 日
- ※ 歯科基礎医学会選出の JDSR Editorial Board の就任時期は平成 29 年 9 月 12 日
- ※ 日本歯科麻酔学会選出の理事等の就任時期は平成 29 年 10 月 14 日

4) 日本歯科医学会役員の仕事分担の変更について

今井総務理事より、日本歯科麻酔学会指名理事の変更に伴うものとして、一戸前理事に代わって宮脇新理事を歯科医学教育・生涯研修協議会の担当理事とした旨の報告。

5) 日本歯科医学会専門分科会加入申請学会（平成 29 年 8 月 1 日公示）について

森田常任理事より標記について資料に基づき報告。計 5 学会より加入申請があり、住友会長の諮問を受けて現在、専門・認定分科会資格審査委員会（委員長：沼部幸博）にて審査中である。

6) 日本歯科医学会認定分科会登録申請学会（平成 29 年 8 月 1 日公示）について

森田常任理事より標記について資料に基づき報告。計 5 学会より登録申請が

あり、住友会長の諮問を受けて現在、専門・認定分科会資格審査委員会（委員長：沼部幸博）にて審査中である。

7) 研究倫理審査申請書 審査結果について

井上副会長より、以下の研究題名の倫理審査は、研究倫理審査委員会（委員長：和泉雄一）にて承認された旨の報告。

平成 29 年度歯科情報の利活用及び標準化普及事業

(実施責任者：日本歯科医師会 会長 堀 憲郎)

8) 利益相反申告書 審査結果について

櫻井常任理事より、以下の研究題名の利益相反関係は、利益相反委員会（委員長：櫻井 薫）にて「問題なし」と判定した旨の報告。

平成 29 年度歯科情報の利活用及び標準化普及事業

(実施責任者：日本歯科医師会 会長 堀 憲郎)

9) 本学会と日本歯学系学会協議会との共催セミナーについて

今井総務理事より、2018年2月10日（土）に開催する下記セミナーについて報告。

住友会長より、同法に関しては、2018年2月中に省令が出される予定であるが、厚労省の担当官に確認したところによれば、本セミナーでは省令に関してほぼ確定した内容として講演可能と思われるとのことである、旨報告。

日本歯科医学会・日本歯学系学会協議会共催セミナー

「国民に信頼される歯科臨床研究の推進を目指してー臨床研究法から考えるー」

10) 歯科診療ガイドラインライブラリー掲載決定ガイドラインについて

栗原常任理事より、歯科診療ガイドラインライブラリー協議会・ライブラリー一収載部会（座長：中山健夫）にて以下3編を掲載決定した旨を報告。

- ・口腔インプラント治療指針 2016 (公益社団法人日本口腔インプラント学会)
- ・矯正歯科診療のガイドライン上顎前突編 (公益社団法人日本矯正歯科学会)
- ・歯周治療の指針 2015 (日本歯周病学会)

11) 日本歯科医学会診療ガイドライン作成者意見交換会について

栗原常任理事より、標記意見交換会は2018年3月2日（金）、「診療ガイドラインの作成に医療消費者・患者の参加はどのような効果をもたらすか？」を

テーマに開催する旨報告。

住友会長より、用語としての「医療消費者」の概念や変遷について確認があった。事務局よりライブラリー収載部会で検討した結果である旨の報告があった。今井総務理事より、この件について提供可能な情報があれば事務局宛に提出依頼がなされた。

1 2) 日本歯科医学会第5回診療ガイドライン作成講習会について

栗原常任理事より、標記講習会を2018年3月3日(土)に開催する旨報告。参加申込受付は2018年1月10日(水)である。

1 3) 平成30年度諸会議開催予定について

今井総務理事より、標記について資料に基づき報告。

なお、平成31年(2019年)2月開催予定の第98回評議員会の開催日程については、平成31年(2019年)2月19日(火)14時に決定。

4. 議 題

1) 顕彰審議会答申の取り扱いについて

古橋常任理事より、顕彰審議会(委員長:須田英明)からの答申書に基づき諮られ、協議の結果、答申内容を尊重し、7名への授賞を常任理事会として決定した。

本件は来年1月開催の第2回理事会で審議の上、最終決定される。

2) 平成30年度日本歯科医学会事業計画について

今井総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、原案通り決定した。

本件は来年1月開催の第2回理事会で審議の上、同年2月19日開催予定の第97回評議員会に議案として上程される。

3) 平成30年度学会会計収支予算について

事務局より前年度予算との変更点を中心に資料に基づき説明後、古橋常任理事より諮られ、協議の結果、原案通り決定した。

本件は来年1月開催の第2回理事会で審議の上、同年2月19日開催予定の第97回評議員会に議案として上程される。

なお、今後予算を審議する際は、紙媒体予算書を机上配付することが確認さ

れた。

4) 専門分科会助成金配分基準の改正について

井上副会長より標記について、平成30年度より専門分科会に対する助成金の配分にあたっては、各学会会員数に依って比例配分形式に変更する提案が行われた。

協議の結果、常任理事会として承認された。

本件は来年1月開催の第2回理事会で審議の上、同年2月19日開催予定の第97回評議員会に議案として上程される。

5) 平成30年度第24回日本歯科医学会学術大会会計収支予算について

事務局より資料に基づき説明後、古橋常任理事より諮られ、協議の結果、原案通り決定した。

本件は来年1月開催の第2回理事会で審議の上、同年2月19日開催予定の第97回評議員会に議案として上程される。

なお、今後予算を審議する際は、紙媒体予算書を机上配付することが確認された。

6) 歯科診療ガイドラインライブラリーの診療ガイドライン等データベースとしての在り方見直しについて

栗原常任理事より、本学会歯科診療ガイドラインライブラリー協議会・ライブラリー収載部会（座長：中山健夫）からの提案資料に基づき諮られた。協議の結果、承認された。

これにより2018年4月以降のライブラリーでは、▽診療ガイドラインはMindsに収載されたものへのリンク集として掲載し、ライブラリー協議会としての評価は行わない▽診療ガイドラインの定義をみたさないガイドラインや治療指針等は「その他の指針等」として、作成学会の申請に基づき積極的に掲載する▽5年間改訂のないものはアーカイブする、などが行われる。

5. 意見交換

各常任理事から、執行部発足後（平成29年7月1日）の学会会務運営に対する所感や担当業務（委員会）の現況報告が行われ、活発な意見交換が行われた。

6. 閉 会

井上副会長より、閉会の辞。